

一/般/質/問
町政を問う！

校区の再編とあわせて実施を検討

問 須恵町は、福岡150万都市のすぐ郊外に位置しています。恵まれた立地条件と成熟した車社会は、交通網の整備拡充により、都市圏のベッドタウンとして、人口も少しずつですが増加し、その役割を担いながら独自の町づくりがなされてきました。さらなる飛躍と調和のとれ

たニュー須恵町への願いから、行政区の再編成、地名・地番の見直しは、町民の町民による町民のための須恵町として意識改革が芽生えてくるものと確信しています。官民協働による推進協議会の設置を期待しています。

答 中嶋町長

行政区再編は、市町村合併

よりも難しいと思っています。また、地番の見直し（住居表示）については、財政状況が若干上向きになってきているとはいえ、費用対効果の面から、すぐに実施できないのが現実です。どちらも、将来的には、取り組まなければならない問題だと思っておりますが、須恵町では人口の増加が続いている

ため、現状を見据え、ある程度安定したときに、校区の再編とあわせて実施したいと考えています。推進協議会の設置については、まず、区長会や27年度に設置する地方版総合戦略会議（仮称）等において検討していきたいと思っております。



藤石 豊 議員

校区別の各行政区世帯数・人口・小学校児童数
(平成27年4月現在)

行政区名	世帯数	人口	小学校児童数								
			1年	2年	3年	4年	5年	6年			
第一小学校区			佐 谷	795	1,964	103					
			上須恵	993	2,607	130					
			南米里	496	1,347	100					
			大島原	610	1,629	99					
			川子1	252	566	104					
			川子2	265	469	97					
			一番田	473	1,192	-					
			計	3,884	9,774						633
第二小学校区			須 恵	1,225	3,275	145					
			長 礼	183	464	144					
			城 山	454	1,124	143					
			藤 浦	152	413	130					
			甲植木	1,068	2,851	116					
			乙植木	693	1,873	107					
			旅 石	464	1,142	-					
			計	4,239	11,142						785
第三小学校区			新 原	1,045	2,677	58					
			山の神	511	1,226	78					
			西 原	271	683	63					
			旭ヶ丘	231	491	58					
			恵 西	255	555	72					
			昭 穂	361	939	43					
			計	2,674	6,571						372
合 計				10,797	27,487						1,790

文教厚生委員会

高齢者が園児とスキミング

2月27日（金）社会福祉法人「熊本菊寿会」が運営する施設を訪問しました。

特別養護老人ホームと有料老人ホームの敷地内に保育園が併設され、高齢者と保育園児が触れ合う時間が設けられています。

特別養護老人ホームで行われている地域の高齢者対象のデイサービス事業で、併設する保育園の園児と一緒に、スキミングを取りながら、簡単な運動を行っています。保育園が併設される前よりも、デイサービスのプログラムがスムーズに進むことが多くなったとのこと。また、参加者のほとんどは、認知症の症状がある方ですが、園児と接すること



デイサービスの様子

で、症状が少し和らぐこともあるようです。

保育園は、職員も利用できるため、職員の採用にも効果があり、雇用促進にも繋がっているように感じました。

住みよいまちづくりを進める中で、検討していく必要があると実感しました。

（報告者猪谷繁幸委員）

REPORT

委員会レポート

総務建設産業委員会

水を大切に

水道水の確保

1月26日（月）水道事業に関連する3施設を視察しました。

須恵町を含む9市8町で構成する福岡地区水道企業団は、水道用水の安定供給のため、ダム建設や管路整備などの事業を実施しており、現在、新たな水源開発として五ヶ山ダムの建設を行っています。

また、水道用水供給事業として、筑後川から導水した原水を、牛頸浄水場で浄化し、構成市町に配水しています。

現在、須恵町が各家庭に配水している水道水は、須恵ダムなど、町の水源だけでなく、この福岡地区水道企業団からの配水が約6割を占めています。

①福岡地区水道企業団

運営状況や供給量、料金などの説明を受け、洪水や災害発生時の対応、また供給コストの削減について協議しました。

②五ヶ山ダム

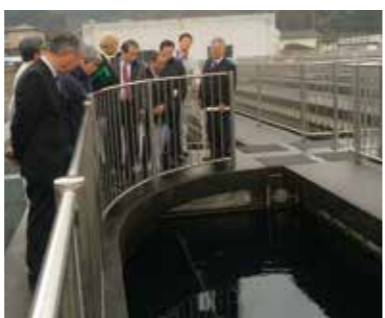
ダム本体のコンクリート用骨材は、現地で調達されています。平成29年度完成に向け、着々と堤体工事が進められていました。



工事が進む五ヶ山ダム(那珂川町)

③牛頸浄水場

安全な水を供給するため、薬品の注入や、細菌・生物・微量化学物質等の検査が重ねられ、厳しく管理されています。



牛頸浄水場（大野城市）

日常生活はもとより、洪水や災害時にも、安定して供給ができるよう、整備が図られているものの、水源の確保には多大な経費と労力が必要です。一町民として、なお一層の節水が心がけたいものです。

（報告者松山力弥委員）